



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月9日

上場会社名 富士石油株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5017 URL http://www.foc.co.jp/
 代表者 (役職名)取締役社長 (氏名)柴生田 敦夫
 問合せ先責任者 (役職名)総務部部长 (氏名)簾内 清人 (TEL)03(5462)7803
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	300,185	△9.3	12,026	—	12,287	—	10,371	—
28年3月期第3四半期	331,092	△38.1	△11,067	—	△10,690	—	△11,006	—

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 7,905百万円(—%) 28年3月期第3四半期 △11,303百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	134.58	—
28年3月期第3四半期	△142.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	278,838	55,253	19.7
28年3月期	232,889	47,482	20.3

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 55,067百万円 28年3月期 47,196百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0 00	—	0 00	0 00
29年3月期	—	0 00	—		
29年3月期(予想)				6 00	6 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	398,400	△6.4	14,300	—	12,100	—	9,700	—	125 87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

29年3月期3Q	78,183,677株	28年3月期	78,183,677株
29年3月期3Q	1,121,132株	28年3月期	1,121,132株
29年3月期3Q	77,062,545株	28年3月期3Q	77,062,601株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるドバイ原油価格は、期初1バレルあたり36ドル台半ばで始まりましたが、8月以降、OPECにおける減産合意の可能性を探りながら、徐々に上昇傾向となりました。最終的に11月末のOPEC総会で減産が正式な合意に至り、更にはOPEC非加盟の主要産油国も減産に協調する動きを示したことから、12月末には54ドル近くまで上昇して取引を終えました。この結果、期中平均は44ドル台後半となりました。

一方、期初1ドル112円台前半で始まった為替相場は、110円前後のレンジ相場が続いた後、6月には英国のEU離脱および米国の景気悪化懸念等から急速に円高が進みました。その後しばらくは概ね100円台から105円台の間で推移しましたが、11月に米国大統領選挙でトランプ氏が勝利すると、同氏による経済政策への期待から日米金利差の拡大を背景に円安が進み、期末には116円台半ばとなりました。この結果、期中平均は106円台半ばとなりました。

このような事業環境のもと、袖ヶ浦製油所での原油処理量は、小規模定期修理を実施した前年同期に比較して321千キロリットル増の5,900千キロリットルとなり、当社の石油製品及び石油化学製品等の販売数量は、521千キロリットル増の6,189千キロリットルとなりました。

こうした状況のもと、当第3四半期連結累計期間の業績は以下のとおりとなりました。売上高は、販売数量の増加があったものの、原油価格の下落を受け販売価格が低下したこと等により、前年同期比309億6百万円減収の3,001億85百万円となりました。損益につきましては、在庫影響（総平均法および簿価切下げによるたな卸資産の評価が売上原価に与える影響）が39億円の原価押し下げ要因（前年同期は110億円の原価押し上げ要因）となり、また、前期の小規模定期修理の影響の解消等により、営業利益は前年同期比230億93百万円改善の120億26百万円となりました。経常利益は前年同期比229億78百万円改善の122億87百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比213億78百万円改善の103億71百万円となりました。

なお、在庫影響を除いた実質ベースの損益は、前期に比べ原油価格が下落したことによるアスファルトピッチの採算改善や自家燃料費の低減、更には発電設備新設によるコスト削減効果や前期の小規模定期修理の影響の解消等により、営業利益相当額は80億円（前年同期比81億円改善）、経常利益相当額は83億円（前年同期比79億円改善）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ363億44百万円増加の1,428億24百万円となりました。主な要因は、たな卸資産の増加231億16百万円、受取手形及び売掛金の増加163億48百万円であります。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末と比べ96億5百万円増加の1,360億14百万円となりました。主な要因は、建設仮勘定の増加138億40百万円、機械装置及び運搬具の減少32億18百万円であります。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ424億28百万円増加の1,631億38百万円となりました。主な要因は、未払金の増加217億45百万円、未払揮発油税の増加86億77百万円、買掛金の増加64億75百万円、短期借入金の増加51億38百万円であります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末と比べ42億49百万円減少の604億47百万円となりました。主な要因は、長期借入金の減少55億40百万円、修繕引当金の増加14億81百万円であります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ77億70百万円増加の552億53百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加214億34百万円、資本剰余金の減少110億72百万円、為替換算調整勘定の減少27億49百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年11月9日の「平成29年3月期 第2四半期決算短信」で公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、平成28年11月9日に公表した連結業績予想は、同資料の発表日時点において、入手可能な情報に基づいて判断した見通しであり、実際の業績は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,005	13,135
受取手形及び売掛金	38,918	55,267
有価証券	434	100
たな卸資産	46,869	69,985
未収入金	2,837	1,463
繰延税金資産	465	174
その他	1,949	2,697
流動資産合計	106,480	142,824
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,218	10,400
油槽(純額)	3,606	3,911
機械装置及び運搬具(純額)	21,486	18,267
土地	51,664	51,664
建設仮勘定	3,537	17,377
その他(純額)	228	229
有形固定資産合計	91,741	101,850
無形固定資産		
ソフトウェア	371	364
その他	151	136
無形固定資産合計	523	500
投資その他の資産		
投資有価証券	16,083	15,187
長期貸付金	913	913
長期未収入金	16,902	17,473
その他	706	548
貸倒引当金	△460	△460
投資その他の資産合計	34,144	33,663
固定資産合計	126,409	136,014
資産合計	232,889	278,838

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	18,550	25,025
短期借入金	45,158	50,297
1年内返済予定の長期借入金	11,998	12,307
未払金	15,407	37,153
未払揮発油税	22,363	31,040
未払法人税等	164	1,776
その他	7,067	5,537
流動負債合計	120,709	163,138
固定負債		
長期借入金	45,946	40,406
繰延税金負債	9,448	9,491
特別修繕引当金	2,207	2,122
修繕引当金	3,437	4,918
退職給付に係る負債	3,298	3,179
役員退職慰労引当金	28	13
その他	329	315
固定負債合計	64,697	60,447
負債合計	185,407	223,585
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,467	24,467
資本剰余金	41,469	30,396
利益剰余金	△16,227	5,206
自己株式	△1,431	△1,431
株主資本合計	48,277	58,639
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△172	59
土地再評価差額金	1	1
為替換算調整勘定	△605	△3,355
退職給付に係る調整累計額	△304	△277
その他の包括利益累計額合計	△1,081	△3,571
非支配株主持分	286	185
純資産合計	47,482	55,253
負債純資産合計	232,889	278,838

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	331,092	300,185
売上原価	339,515	285,378
売上総利益又は売上総損失(△)	△8,423	14,806
販売費及び一般管理費	2,644	2,780
営業利益又は営業損失(△)	△11,067	12,026
営業外収益		
受取利息	21	28
受取配当金	52	31
為替差益	-	792
持分法による投資利益	2,339	1,369
タンク賃貸料	100	151
その他	254	246
営業外収益合計	2,769	2,619
営業外費用		
支払利息	1,521	1,456
為替差損	46	-
タンク賃借料	196	178
その他	627	722
営業外費用合計	2,392	2,357
経常利益又は経常損失(△)	△10,690	12,287
特別利益		
固定資産売却益	0	2
国庫補助金	1	1
特別利益合計	1	3
特別損失		
固定資産除却損	7	21
ゴルフ会員権評価損	4	7
特別損失合計	11	28
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△10,700	12,262
法人税、住民税及び事業税	103	1,525
法人税等調整額	186	341
法人税等合計	290	1,866
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△10,991	10,396
非支配株主に帰属する四半期純利益	15	24
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	△11,006	10,371

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△10,991	10,396
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△177	232
為替換算調整勘定	△14	△462
退職給付に係る調整額	△48	26
持分法適用会社に対する持分相当額	△71	△2,287
その他の包括利益合計	△312	△2,490
四半期包括利益	△11,303	7,905
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△11,319	7,881
非支配株主に係る四半期包括利益	15	24

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは石油精製/販売事業のみの単一のセグメントであるため、記載を省略しております。